

# 押出成形セメント板（ECP）

評価の内容（申請資料に基づき、次の事項を確認している。）

## 1. 評価対象建築材料

評価の対象とした押出成形セメント板は、標準仕様書 8 章 5 節に規定する押出成形セメント板（ECP）としている。

### （1）種類及び区分

#### （イ）表面形状による種類と記号

- ・フラットパネル（F） 表面を平滑にしたパネル
- ・デザインパネル（D） 表面にリブ及びエンボスを施したパネル
- ・タイルベースパネル（T） 表面にタイル張り付け用あり（蟻）溝形状を施したパネル

#### （ロ）ロックウール充てんの有無による種類と記号

- ・ロックウール充てん品（R） 中空部にロックウールを充てんしたパネル

## 2. 品質・性能等

### （1）材質等

規定された主要資材の材質及び資材メーカーから申請品の製造所への納入ルートを確認している。

### （2）品質等

（イ）標準品の寸法及び許容差は、以下について確認している。

表面形状による分類	標準品の寸法（mm）		
	厚さ	働き幅	長さ
フラットパネル	35、50	450、500、600	5,000 以下
	60、75	450、500、600 900、1000、1200	
	100	450、500、600	
デザインパネル	50、60	600	
タイルベースパネル	60	605 以下 *	
許容差（mm）	+1.5、-1.5	0、-2.0	0、-2.0

\*) タイルベースパネルの働き幅は、タイル割り付けに合わせている。

（ロ）外観は、以下について確認している。

（a）割れ、貫通する亀裂がない。

（b）汚れ、きずは、著しく目立つものがない。また、欠け、ねじれ、反り、異物の混入など使用上支障がない。

（ハ）石綿は、使用していないことを確認している。

## 押出成形セメント板 (ECP)

### (3) 性能

以下の品質・性能について、**実施要領**に規定する試験機関による試験結果等で確認している。

項目	品質・性能
素材比重	1.7 以上
曲げ強度	17.6 N/mm <sup>2</sup> 以上
吸水率	18%以下
吸水による長さ変化率	0.07%以下
難燃性	難燃 1 級
耐凍結融解性	著しい割れ、膨れ、はく離がなく、かつ質量変化率が 5%以下
耐衝撃性	割れ、貫通する亀裂がない。
含水率	8%以下
熱伝導率[表示項目]	熱伝導率を確認する。( /m・k 以下)
塗装仕上品の塗膜密着性 (工場塗装品)	95/100 以上
タイル仕上品の接着性 (湿式・工場加工品)	0.60 N/mm <sup>2</sup> 以上及び押出成形セメント板下地の接着界面における破壊率が、50%以下であること。

### 3. 試験方法

- (1) 寸法測定、素材比重、含水率、吸水率、曲げ強度、耐衝撃性、吸水による長さ変化率、耐凍結融解性及び難燃性試験は、JIS A 5441 (2003)「押出成形セメント板 (ECP)」の 7. 試験方法による。
- (2) 塗膜密着性試験は、JIS K 5600-5-6 (1999)「塗料一般試験方法-第 5 部：塗膜の機械的性質-第 6 節：付着性 (クロスカット法)」による。
- (3) タイル接着性試験は、JASS 19 (2012)「陶磁器質タイル張り工事」の引張接着強度検査による。
- (4) 熱伝導率試験

JIS A 1412-1 (2016)「熱絶縁材の熱抵抗及び熱伝導率の測定方法—第 1 部：保護熱板法 (GHP 法)」の平板直接法又は JIS A 1412-2 (1999)「熱絶縁材の熱抵抗及び熱伝導率の測定方法—第 2 部：熱流計法 (HFM 法)」の平板比較法又は平板熱流計法によって試験し、平均温度 30±3℃の熱伝導率を求める。